

山本選手が2大会連続五輪



山本幸平選手の2大会連続の五輪出場を喜ぶ父の哲也さんと母の美智子さん（5日午前10時ごろ、金野和彦撮影）

【幕別】「この4年間の地道な努力と向上心が実った」。自転車マウンテンバイク男子の山本幸平選手（26）が2大会連続の五輪切符をつかんだことに、幕別町在住の家族や関係者らは歓喜している。

山本選手の両親は、4日午後の記者会見を生中継し、46位に終わった北京の成績で、父の哲也さん（56）は「正式に決まりほつとした。ロンドンに懸ける強い思いを感じていたのでうれしい」と笑顔を見せた。

46位に終わった北京の成績に、父の哲也さん（56）は「世界との力の差を感じたようだった。ロンドンで良い走りをして燃え尽き

し」と笑顔を見せた。

は相当悩んだようだつた。

「待ちに待った吉報。ロンドン五輪に向けて4年間、

苦渋の決断を思いやる。

IIは「世界との力の差を感じたようだった。ロンドンで良い走りをして燃え尽き

め。成長し続ける息子の姿

を2人は頼もしく思う。美

らしさに渡り、「言葉の壁や環境を乗り越え、北京五輪も経験、今年から世界最高のチームに移籍した。哲也さんは「お世話になった（前

万全の状態でスタートに

ラスに渡り、「言葉の壁や環境を乗り越え、北京五輪も経験、今年から世界最高のチームに移籍した。哲也さんは「お世話になつた（前所属の）チームアリヂストン・アンカート離れるときには相当悩んだようだつた。」「待ちに待った吉報。ロンドン五輪に向けて4年間、苦渋の決断を思いやる。

（今）のレベルは北京と比較にならないほど高い」と

母校、地元も歓喜

後援会会長の鎌田利道さ

ん（鎌田輪業オーナー）は

「待ちに待った吉報。ロ

ンドン五輪に向けて4年間、

海外に拠点を置きハードな

環境の中で精進してきた。

別幕 努力知る両親 喜び チーム移籍、食事の管理…

努力知る両親 喜び

ると宣言し、激しい練習を課していた」と振り返る。昨年から本人のロンドンへの意識がさらに高まつたと感じていた。1年前に帰

省した際、美智子さんは山本選手の好きな赤飯を炊い

たが、ご飯類には一切手を

付けず、サラダやおからなど

を付けないよう注意を払

い、体を絞っていた。

山本選手は21歳で単身フ

が起きたことを願つてい

別

チーム移籍、食事の管理…

努力知る両親 喜び

智子さんは「本番までにけがをしないで、万全の状態でスタートラインに立つて

さえくれば結果も出るはず」と期待する。

本番での好結果を期待。出

身校・帯広農業高校の米田敏也校長は「先輩の活躍は

本校の生徒にとっても大変刺激になる。学校の誇りだ

と喜ぶ。出身地・幕別町の岡田和夫町長は「町にとって名譽であり町民の誇り。北京では他国が持つていた五輪枠1つを返上したため、山本選手が大舞台に

立った。両親は今回も奇跡

話している。

（北雅貴、平田幸嗣）